

（ ）内は前年数値

働く場における女性活躍の推進 197億円（132億円）



- 働き方改革推進事業 9億円（7億円）
働き方改革に取り組んだ企業への奨励金の支給や生産性向上に向けた専門家派遣など、制度整備と生産性向上の両面から、企業の働き方改革を支援するとともに、取組事例の発信など幅広く普及促進を行うことにより、働き方改革を推進する
- 働くパパママ育休取得応援事業 14億円（14億円）
従業員に希望する期間の育児休業を取得させ、復帰させた企業に対し、奨励金を支給することで、企業の職場環境整備を推進する
- 女性経営者等の活躍促進事業 2億円（新規）
女性経営者の活躍を促進するための知識・ノウハウの習得や、ネットワーク構築に対する支援を実施する
- 女性ベンチャー成長促進事業 3億円（2億円）
全国規模、更には国際規模まで事業拡大を目指すような女性起業家に対し、短期集中型のプログラム等を提供する
- レディGO！ワクワク塾 1億円（新規）
出産等を契機に離職した女性に対し、再就職希望者の裾野を拡大するため、企業への短期間のインターンシップを含めた複数回の講座を実施する
- 育児・介護からのジョブリターン制度整備推進事業 0.8億円（新規）
結婚・妊娠・出産・育児又は介護を理由に退職した方が、再び退職前の会社に復帰できる制度を整備する中小企業を支援する
- 介護休業取得応援事業 0.4億円（新規）
従業員に介護休業を取得させ、復帰させた企業への支援を行うことで、介護休業を取得しやすい職場環境の整備を促進する
- 建設業における女性の活躍推進 0.3億円
建設業界で働く女性の活躍を推進するため情報発信を行うほか、業界の将来の担い手となりうる学生向けのイベントにブースを出展する



- 女性の活躍推進シンポジウム 0.1億円
知事自らが発信する場としてのシンポジウムを開催し、女性の活躍推進の普及啓発を進める



子育てや介護に対する支援

1,165億円（1,221億円）

- 保育サービスの充実 368億円（333億円）
認可保育所や認証保育所、認定こども園、小規模保育、家庭的保育など、地域のニーズに応じた多様な保育サービスの整備を推進する
- 認可外保育施設利用支援事業 34億円（33億円）
待機児童の解消に向けて、区市町村が実施する認可外保育施設利用者に対する負担軽減に係る費用の一部を補助することにより、認可外保育施設の利用者を支援するとともに、地域の実情に応じた保育サービスの整備促進や質の向上を図る
- 介護休業取得応援事業 0.4億円（新規）
従業員に介護休業を取得させ、復帰させた企業への支援を行うことで、介護休業を取得しやすい職場環境の整備を促進する
- 男性の家事・育児への参画 0.3億円（0.2億円）

ライフ・ワーク・バランスの実現のためには男性の意識改革が重要なことから、父親と母親が共に参加できるシンポジウムを開催し、その成果を効果的に情報発信して意識啓発を図る

男性の「家事」「育児」をみんなで応援
パパズ・スタイル



http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/danjo/wlb_top/0000001091.html

- 子育て応援スペースの試験導入 0.2億円（新規）
小さな子供を連れの方が、安心して気兼ねなく電車を利用できるよう、大江戸線の一部の車両に「子育て応援スペース」を試験的に導入する

あらゆる場における女性の活躍推進に向けた支援

399億円（362億円）

- 「東京くらし防災」の活用促進 2億円（1億円）
女性の防災への参画や、都民のきめ細やかな災害への備えの促進を目的とした「東京くらし防災」の一層の活用を図るため、対象別に普及啓発を強化する
- ユニバーサルデザインのまちづくり緊急推進事業 12億円
障害者等を含む住民参加による建築物や公園等の点検を行い、その意見を踏まえた改修を行う区市町村を支援するほか、公共施設のトイレの洋式化及び女子トイレの増設等に取り組む区市町村を支援する